



友好の証 ガラス工芸に込めて

6/24 武蔵野市友好交流 30 年記念制作

市は6月24日、東京都武蔵野市との友好交流30年を記念して、2体のガラス製オブジェを制作しました。制作者は、公募により集まった武蔵野市21人と安曇野市22人の市民の皆さん。型に参加者の手や指を押し付け、オブジェの模様を作りました。完成は9月ごろで、本庁舎のエントランスに設置される予定です。交流に参加した佐志田友佑さん（武蔵野市）は、「友好都市ということは知っていたが、安曇野を訪れたのは今回が初めて。水が美しく、ぜひ家族で再訪したい」と話してくれました。



ニジマスを捕まえろ！

6/18 信州安曇野あやめまつりメインイベント

第33回信州安曇野あやめまつり（実行委員会主催）が6月9日から19日まであやめ公園と龍門湖公園で行われました。18日にはメインイベントが行われ、特設ステージでは書道パフォーマンスや長野県住みます芸人「こてつ」のお笑いライブなどさまざまな催しが行われました。また、龍門湖公園ではニジマスのつかみどりが行われ、たくさん子どもたちでにぎわいました。藤澤優澄くん（穂高北小4年）は「捕まえるのが難しくて疲れたけど、夕食が楽しみ」と話してくれました。

玉ねぎ祭り 20周年

6/10 第20回安曇野玉ねぎ祭り

第20回安曇野玉ねぎ祭り（実行委員会主催）が6月10日、11日の両日、豊科・堀金・三郷地域の17会場で行われました。今年は玉ねぎ祭り開催20周年の節目を記念し、豊科保健センター前駐車場にて開会セレモニーが行われました。田中栄夫実行委員長は「今年の玉ねぎは保存しやすく、使いやすいのが特長。みずみずしい玉ねぎを生でスライスして食べてほしい」と話しました。また、安曇野の大地が育んだ新玉ねぎの甘みを存分に味わえるオニオンスープや、収穫したての玉ねぎの配布があり、来場者に喜ばれました。

会場の一つである踏入区の畑では、大勢の家族連れが訪れ、収穫した玉ねぎを20kg入りの袋いっぱい詰める親子の姿が見られました。昨年に続き親子で訪れた望月香菜子さん（穂高）は「掘りごたえもあるし、たくさん取れるのがうれしい」一生懸命掘り起こしていた怪楽ちゃん（せら）は「カレーにするのが楽しみ」と話してくれました。



「わさびスイーツ」でおもてなし

6/22 安曇野やさしいスイーツプロジェクト商品発表

地元産野菜を使ったスイーツ（菓子）を提供する安曇野やさしいスイーツプロジェクトが6月22日、「安曇野産ワサビ」を使ったスイーツの商品発表を市役所で行いました。毎年秋に開催するフェアに先駆け、県とJR等が開催する信州デスティネーションキャンペーンの企画の一つとして、7月15日から8月31日まで参加各店で特別販売が行われます。プロジェクトリーダーの柴野和哉さん（豊科）は、「ワサビの香りや清涼感を楽しめるスイーツを楽しんでもらいたい」と話してくれました。参加店舗など詳細は市観光交流促進課（TEL71・2053 FAX72・1340）まで。



市体育協会 中高生に表彰

6/12 平成28年度安曇野市体育協会表彰

市体育協会（赤羽高明会長）の表彰式が6月12日、あづみ農協烏川支所で行われ、昨年度、全国大会などに出場した市出身、市内校に所属する中高生の皆さんが受賞されました。

●**栄光賞**：【県空手道ジュニア大会優勝】武藤美羽（安曇野空手道連盟）空手形・組手中2女子▷大野翔聖（同連盟）空手組手中2男子 ●**奨励賞**：【全国中学総体出場】▷小林泰智（穂高西）スキーGS▷上条康太（堀金）陸上3000m▷三和瑠夏（堀金）陸上200m 【全国中学陸上選手権出場】▷北沢栞（三郷）女子100m、女子4×100mR▷伏見怜奈、柳澤結月、丸山来美、伊藤朱里、上條翔子、加納優笑（三郷）女子4×100mR 【全国高校総体出場】▷小林大和（明科）バドミントン男子シングルス▷藤原一斗（穂高商業）陸上円盤投げ▷吉森大和（南安曇農業）スピードスケート▷中村吉伸（松本工業）自転車ケイリン（国体出場=自転車スプリント）▷森田直生（大町岳陽）体操男子▷岡村和美（大町岳陽）体操女子▷末継悠河（松商学園）ウェイトリフティング▷松澤美奈、竹内優華、竹内愛海（東海大諏訪）バスケットボール▷小西袖貴子（松本県ヶ丘）山岳女子▷赤羽薫（上田西）レスリング 【国体出場】▷青木安里磨（松商学園）サッカー 【同大会および全国高校陸上選手権大会出場】▷大月海世（東海大諏訪）陸上800m 【全国高校選手権出場】▷山田広大（創造学園）男子バレーボール 【全国高校サッカー選手権出場】▷小澤拓真（創造学園）男子サッカー



第4分団が優勝 県大会へ

7/2 松本消防協会ポンプ操法・ラッパ吹奏大会

松本消防協会ポンプ操法・ラッパ吹奏大会が7月2日、防災広場などを会場に行われました。この日、市消防団からポンプ車操法と小型ポンプ操法に各2チームと音楽喇叭隊が出場しました。結果は、小型ポンプ操法の部で第4分団が2年ぶりに優勝し、そのほか2チームが入賞しました。第4分団選手の丸山剛さん（豊科南穂高）は「分団一丸となって獲得した優勝、県大会では、自分たちの操法をしたい」と意気込みを話しました。同分団は、7月30日に中野市で行われる長野県消防ポンプ操法大会へ出場します。